

施策評価シート【分野別施策】

施策名		関係部					
4 -	工業を振興する	産業振興部					
所管事業に関連する成果指標							
指標名	単位	改訂計画 策定時	実績値				5年度 目標値
			2年度	3年度	4年度	5年度	
中小企業（製造業）の事業拡大に伴う設備投資に対する助成件数（累計）	件	13	16				24
工場の新規立地や増築に対する助成件数（累計）	件	25	31				43
関連事業							
産学共同研究支援事業 波力発電関連分野での新産業創出促進事業 テクノフェア推進事業 企業立地等促進事業							
決算額							
	2年度	3年度	4年度	5年度			
事業費(千円)	108,871						
執行率(%)	72.39						
施策の推進に向けた主な取組の「成果」							
<p>「企業の事業拡大や設備投資の支援」 企業立地促進補助金として、令和2年度は事業所の新增設に係る施設整備助成4件、新規雇用助成1件を新たに適用承認しました。また、過年度からの継続で施設整備助成金20件、新規雇用助成2件を交付し、市内企業の事業と雇用機会の拡大を促進しました。</p> <p>「企業間及び大学等との技術や情報の交流や、販路拡大を促す支援」 新型コロナウイルス感染症の影響で、湘南ひらつかテクノフェアは開催中止となりましたが、実行委員会の事務局である平塚商工会議所が販路拡大策としてオンライン見本市「テクニカルショウヨコハマ2021」に出展する市内企業への補助を行いました。</p> <p>「産学公の共同研究による新製品、技術開発等の支援」 市内企業と大学による共同研究（環境に配慮した低電力高出力なエネルギー変換の研究）に補助することで、開発につなげました。また、気候変動への具体的な対策である波力発電の海域実証や漁港のメンテナンスを省力化する水中ドローンの実証実験など、産学</p>							

の様々な技術開発等を支援することで、商品化や次の開発段階へ進むプロジェクトが出てきました。

施策を推進する上での「課題」	課題解決を図るための「取組方針」
<p>「企業の事業拡大や設備投資の支援」 新型コロナウイルス感染症をきっかけに、企業の投資の動きが変化すると考えられるため、時代に合わせた支援メニューの検討が必要となります。</p> <p>「企業間及び大学等との技術や情報の交流や、販路拡大を促す支援」 湘南ひらつかテクノフェアに代わる新たな工業支援策が必要となります。</p> <p>「産学公の共同研究による新製品、技術開発等の支援」 新型コロナウイルス感染症の影響により、事業内容を転換・発展する必要性に迫られた企業等が出てきているため、これらに対する支援が必要となります。</p>	<p>「企業の事業拡大や設備投資の支援」 関係機関との連携により制度の周知を進めるとともに、社会の変化に合わせた支援策の見直しを図ります。また、工業用地のマッチング策について研究します。</p> <p>「企業間及び大学等との技術や情報の交流や、販路拡大を促す支援」 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者に対し、販路拡大のためのビジネスマッチングに関する補助など、どのような支援が必要か検討します。</p> <p>「産学公の共同研究による新製品、技術開発等の支援」 新しい市場開拓や技術開発等につながる大学等の知見を市内企業が活用できるよう、情報の収集と共有を図ります。</p>